

## 食品安全委員会の運営について（令和6年7月～令和6年9月）

### 1. 食品安全委員会の開催

7月：945回・946回・947回・948回・949回（5回）

（1）食品健康影響評価の要請案件（4品目）

遺伝子組換え食品等 （1品目）	・ JPTR004 株を利用して生産されたセルラーゼ（7/9）
農薬（3品目）	・ イソプロチオラン（7/30） ・ チアジニル（7/30） ・ ベンゾビシクロン（7/30）

（2）食品健康影響評価の結果通知案件（3品目）

遺伝子組換え食品等 （1品目）	<p>・ JPBL015 株を利用して生産されたトランスグルタミナーゼ（7/23）</p> <p><u>「遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物の安全性評価基準」に基づき、挿入遺伝子の供与体、挿入される塩基配列が明らかであること等の挿入遺伝子の安全性及び挿入遺伝子から産生されるタンパク質の毒性、アレルギー誘発性等について確認した結果、従来の添加物と比較して新たに安全性を損なうおそれのある要因は認められなかった。</u></p> <p><u>以上のことから、「JPBL015 株を利用して生産されたトランスグルタミナーゼ」は、人の健康を損なうおそれはないと判断した。</u></p>
農薬（2品目）	<p>・ フェンメディファム（7/30）</p> <p><u>ADI を 0.046 mg/kg 体重/日と設定、ARfD は設定する必要がないと判断</u></p> <p>・ マンデストロビン（7/30）</p> <p><u>ADI を 0.19 mg/kg 体重/日と設定、ARfD は設定する必要がないと判断</u></p>

（3）その他

- ・ 委員紹介（7/1）
- ・ 委員長選出（7/1）
- ・ 食品安全委員会委員の専門調査会及びワーキンググループの担当について決定（7/1）
- ・ ファクトシート（アレルゲンを含む食品（総論、牛乳、小麦））の作成について報告（7/23）
- ・ 食品安全委員会の運営について（令和6年4月～令和6年6月）報告（7/23）

8月：第950回・951回・952回（3回）

（1）食品健康影響評価の要請案件（2品目）

飼料添加物（1品目）	・ 遺伝子組換え技術によって得られた <i>Bacillus</i>
------------	------------------------------------

	<i>licheniformis</i> を利用して生産されたアミラーゼ (8/6)
遺伝子組換え食品等 (1 品目)	・ <i>Bacillus subtilis</i> NTI06 (pHYT2PsBG) 株を利用して生産された $\beta$ -グルコシダーゼ (8/20)

(2) 食品健康影響評価の結果通知案件 (2 案件、1 品目)

その他 (1 案件)	・ 食品衛生法施行規則の一部改正について (8/6) <u>営業者による都道府県知事等への健康被害情報の提供等に関するものであり、食品安全基本法 (平成 15 年法律第 48 号) 第 11 条第 1 項第 1 号に規定する食品健康影響評価を行うことが明らかに必要でないときに該当すると認められる。</u>
動物用医薬品 (1 案件)	・ 動物用ワクチンの添加剤として使用される成分 (二酸化ケイ素、ゲンタマイシン硫酸塩) (8/6) <u>食品安全基本法第 11 条第 1 項第 2 号の人の健康に及ぼす悪影響の内容及び程度が明らかであるときに該当すると認められる。</u>
遺伝子組換え食品等 (1 品目)	・ PRO-No. 1 株を利用して生産された L-プロリン (8/6) <u>「遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物のうち、アミノ酸等の最終産物が高度に精製された非タンパク質性添加物の安全性評価の考え方」に基づき、安全性が確認されたと判断した。</u> <u>したがって、本添加物については、「遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物の安全性評価基準」による評価は必要ないと判断した。</u>

(3) その他

- ・ 令和 6 年度食品健康影響評価技術研究二次公募課題 (案) について決定 (8/20)

9 月：第 953 回・954 回、955 回 (3 回)

(1) 食品健康影響評価の要請案件 (2 品目)

遺伝子組換え食品等 (2 品目)	・ コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (DP51291) (食品) (9/17) ・ コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (DP51291) (飼料) (9/17)
---------------------	--

(2) 食品健康影響評価の結果通知案件 (2 品目)

遺伝子組換え食品等 (2 品目)	・ チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (DAS1131) (食品) (9/10) <u>「遺伝子組換え食品 (種子植物) の安全性評価基準」に基づき評価した結果、人の健康を損なうおそれはないと判断した。</u>
---------------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (DAS1131) (飼料) (9/10)</li> </ul> <p>「<u>遺伝子組換え飼料及び飼料添加物の安全性評価の考え方</u>」に基づき評価した結果、改めて「<u>遺伝子組換え食品(種子植物)の安全性評価基準</u>」に準じて安全性評価を行う必要はなく、当該飼料を摂取した家畜に由来する畜産物については、人の健康を損なうおそれはないと判断した。</p>
--	---

(3) その他

- ・令和6年度食品安全確保総合調査課題(案)について(9/3)
- ・食品健康影響評価技術研究及び食品安全確保総合調査の優先実施課題(令和7年度)(案)について(9/17)

2. 専門調査会等の運営(全23回)

専門調査会等名	開催回数	調査審議案件
添加物	1回	・亜硫酸ナトリウム、次亜硫酸ナトリウム、二酸化硫黄、ピロ亜硫酸カリウム、ピロ亜硫酸ナトリウム(8/28)
農薬第一	3回	・チアメトキサム(7/8、8/1、8/29) ・イミダクロプリド(8/1)
農薬第二	1回	・カルベンダジム、チオファネートメチル及びベノミル、ヨウ化メチル(9/9)
農薬第三	3回	・プロスルホカルブ(7/18) ・プレチラクロール(7/18、8/21) ・プロパモカルブ(8/21、9/12)
農薬第四	2回	・キノクラミン(7/22、9/6) ・ペントキサゾン(9/6)
農薬第五	1回	・フィプロニル(9/30)
動物用医薬品	2回	・ワクチン添加剤(7/11) ・プラレトリン(8/26)
微生物・ウイルス	2回	・令和4~5年度食品健康影響評価技術研究の報告(9/26) ・アニサキスのリスクプロファイル(7/26、9/26)
遺伝子組換え食品等	4回	・コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(DP915635)(食品・飼料)、JPTR004株を利用して生産されたセルラーゼ(7/25) ・遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物の食品健康影響評価に関する技術的文書(案)の検討(8/29) ・DHA産生及び除草剤グルホシネート耐性キャノーラ(NS-B50027-4)(食品・飼料)(8/29) ・ <i>Bacillus subtilis</i> NTI06(pHYT2PsBG)株を利用して生産されたβ-グルコシダーゼ、JPAo010株を利用して生産されたポリフェノールオキシダーゼ(9/30)
肥料・飼料等	2回	・ <i>Trichoderma reesei</i> RF8694株を利用して生産されたフィターゼを原体とする飼料添加物(7/24) ・ <i>Bacillus licheniformis</i> JPBL011株により生産された

		アミラーゼを原体とする飼料添加物、スルファメトキサゾール及びトリメトプリムを有効成分とする豚の飲水添加剤（動物用シノラル液）（9/9）
薬剤耐性菌に関するワーキンググループ	1回	・重要度ランク、ホスホマイシン（9/27）
評価技術企画ワーキンググループ	1回	・令和6年度食品安全委員会運営計画等、食品健康影響評価における新しい評価手法（8/30）

### 3. 意見交換会の開催等

#### (1) 講師派遣（全7回、うち委員等5回）

開催日	開催地	講演会名	依頼者	対象者
7/1	滋賀県	リスク分析による食品の安全確保と食品安全委員会の役割 (事務局職員)	長浜バイオ大学	大学生、学校関係者
7/21	東京都＋オンラインハイブリッド形式	食の安全と安心フォーラム第27回 我が国の食中毒対策の歴史と現状の課題 (山本委員長)	NPO法人食の安全と安心を科学する会(SFSS)	食品関係事業者、学生等
7/25	宮城県	令和6年度みやぎ食の安全安心消費者モニター研修会 残留農薬について (浅野委員)	宮城県	一般消費者
7/25	福島県	令和6年度第1回消費者問題勉強会 「健康食品の健康被害を防ぐために～安全を考えるポイント～」 (脇シニアフェロー)	福島県	消費生活相談員、消費者団体職員、行政職員等
8/9	群馬県	令和6年度食品安全講演会 知って防ごう！食中毒 (山本委員長)	前橋市	一般消費者
9/17	岩手県	令和6年度FAMS全体研修会 「食品安全行政の枠組みと食品安全委員会の役割」 (事務局職員)	岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター(FAMS)	学生、学校関係者
9/19	東京都＋オンラインハイブリッド形式	食品の品質保証懇話会 9月例会 健康食品 安全性知識 19のキホン ～健康に資する食品とは？～ (脇シニアフェロー)	日本食品工業倶楽部	食品関係事業者

(2) 意見交換会等 (全1回)

開催日	内容	共催団体	対象
8/8、 8/19	令和6年度食のリスクコミュニケーター研修 食の安全におけるリスクコミュニケーションとは (松永委員)	埼玉県	学校給食、保 育現場職員

(3) 学会ブース出展 (全2回)

開催日	開催地	学会名
7 / 3 ~ 5	東京都	第 51 回日本毒性学会学術年会
9 / 5 ~ 6	青森県	第 45 回日本食品微生物学会学術総会

(4) 親子イベント等関係省庁との連携 (全2回)

開催日	イベント名	対象	共催団体
8 / 3、 4	みやぎ元気まつり 2024 「親子で知ろう！学ぼう！考えよう！食べものの 安全」をテーマにブース出展	一般消費者	消費者庁、厚生労働省、農林水産省、経済産業省
9/18	純真学園大学 「食品中の放射性物質～今と未来への歩み～」を テーマに意見交換会	大学生	

#### 4. 情報提供

(1) Facebook、ブログ

健康に被害を及ぼすおそれのある案件、国民の関心が高い案件についての機動的な情報提供。

■ 7月：13記事

閲覧数 (Facebook) 29,056 人/月、 (ブログ) 2,935 人/月

投稿日	記事内容
1	食品健康影響評価を行う案件を募集します
2	食品安全委員会の委員の新体制について
5	【食品安全委員会 7/1~7/5 の公表事項】
8	令和6年度調査事業の公告開始 (1課題) について (期間: 7月24日 (水) 12:00 まで)
10	7/9に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
11	【内閣府 食品安全委員会事務局 技術参与 (非常勤一般職国家公務員) 募集】
12	【食品安全委員会 7/8~7/12 の公表事項】
17	7/16に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
19	【食品安全委員会 7/16~7/19 の公表事項】
24	7/23に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。

	アレルギーを含む食品（総論、牛乳、小麦）のファクトシート（科学的知見に基づく概要書）を公表しました。
26	【食品安全委員会 7/22～7/26 の公表事項】
31	7/30 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。

## ■ 8 月：8 記事

閲覧数（Facebook）11,645 人/月、（ブログ）3,059 人/月

投稿日	記事内容
2	【食品安全委員会 7/29～8/2 の公表事項】
7	8/6 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
16	【食品安全委員会 8/13～8/16 の公表事項】
21	8/20 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
23	【食品安全委員会 8/19～8/23 の公表事項】
28	8/27 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
29	【大学、試験研究機関等に属する研究者の方向けのお知らせ】令和6年度研究事業の課題二次公募
30	【食品安全委員会 8/26～8/30 の公表事項】

## ■ 9 月：15 記事

閲覧数（Facebook）35,303 人/月、（ブログ）3,275 人/月

投稿日	記事内容
4	9/3 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
6	「食品の安全性に関する用語集」をご活用ください。（食品安全委員会 Web サイトで公開中） 【食品安全委員会 9/2～9/6 の公表事項】
11	9/10 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
13	「世界の情報（検索ページ）」で食品の安全に関する世界の情報を検索できます。 【食品安全委員会 9/9～9/13 の公表事項】
18	9/17 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。 令和6年度調査事業の公告開始（1課題）について（期間：10月7日（月）12:00 まで）
20	「食中毒予防のポイント」をご活用ください。 【食品安全委員会 9/17～9/20 の公表事項】
24	【大学、試験研究機関等に属する研究者の方向けのお知らせ】令和7年度研究事業の課題公募（募集締切：令和6年10月23日（水）17:00）
27	毒キノコによる食中毒にご注意ください "Food Safety - The Official Journal of the Food Safety Commission of Japan" Volume 12, Issue 3 has just been published. 食品安全委員会の英文電子ジャーナル「Food Safety - The Official Journal of Food Safety Commission」Vol. 12, No. 3 を公開しました。 【食品安全委員会 9/23～9/27 の公表事項】

(2) X (旧 Twitter)

食中毒の防止法等、一般消費者にとって身近に関心（共感）の高いものや、タイムリーなもの、緊急性の高いものを中心に情報発信。

■ 7月：4記事

フォロワー 2,940人

投稿日	記事内容
1	食品安全委員会では、自らの発意により食品健康影響評価を行うことができます。令和6年度に選定する案件について、7月31日締め切りで、対象案件候補を募集中です！
2	7月1日、食品安全委員会の委員の新体制が決定しました。山本茂貴委員が引き続き委員長に選出され、浅野哲委員、松永和紀委員が再任され、新たに、祖父江友孝委員、頭金正博委員、小島登貴子委員、杉山久仁子委員の4名が就任しました。
11	現在、内閣府 食品安全委員会事務局では、広報・リスクコミュニケーションを担当する技術参与を募集しています。 あなたの専門性を生かせる仕事です。 ご応募を心よりお待ちしております。
24	食物アレルギーについては、日頃からの対策や正確な情報を得ることが大切です。7月23日、アレルゲンを含む食品（総論、牛乳、小麦）のファクトシート（科学的知見に基づく概要書）を公表しました。食物アレルギーのある方やそのご家族などにお役立ていただければ幸いです。

■ 8月：0記事

フォロワー 2,986人

■ 9月：4記事

フォロワー 3,014人

投稿日	記事内容
6	食品安全委員会 Web サイトに、「食品の安全性に関する用語集」を公開しています。食品安全委員会のリスク評価では専門用語が多く使われます。それらの専門用語を分野ごとにまとめています。食品の安全性に関する情報やニュースなどをより詳しく理解するためにご活用ください。
13	食品安全委員会の Web サイトでは、食品安全委員会が日々、各国の政府機関等や国際機関が公表する食品の安全に関する情報を収集して、翻訳・要約している情報を集約しています。トップページ「世界の情報（検索ページ）」から検索できます。ご活用ください。
20	食品安全委員会の Web サイトでは、食中毒の予防のポイントをまとめて情報提供しています。カンピロバクターなどの食中毒菌情報や、毒キノコ、ノロウイルス、寄生虫などに対する注意点を分かりやすくまとめています。食中毒に関する情報収集、予防対策に是非ご活用ください。
27	キノコによる食中毒事件は秋に多く発生しています。外見で毒キノコを見分けることは困難です。安易に採って食べたり、人にあげたりしないでください。食品安全委員会の Web サイトでキノコの毒やその作用と症状について情報提供していますので、是非ご活用ください。

食品健康影響評価の審議状況

2024.9.30現在

区分	諮問案件						自ら評価 評価終了 注5)
	要請件数 注1、2)	うち 令和6年 度分	審議中 注3)	意見 募集中 注4)	評価終了 件数	うち 令和6年 度分	
添加物	315		7		308		
農薬	1428	6	161	4	1263	4	
うちポジティブリスト関係	546		133		413		
うち清涼飲料水	25				25		
うち飼料中の残留農薬基準	59		16		43		
動物用医薬品	673	2	12	2	659	2	
うちポジティブリスト関係	140		8	2	130		
器具・容器包装	25		1		24	1	
汚染物質等	68				68		3
うち清涼飲料水	52				52		
微生物・ウイルス	22				22		2
プリオン	70		8		62	1	14
かび毒・自然毒	10		1		9		5
遺伝子組換え食品等	394	4	18	2	374	6	
新開発食品	91				91		3
肥料・飼料等	331	2	13	1	317	15	
うちポジティブリスト関係	142		11		131	10	
薬剤耐性菌	74		8		66		1
高濃度にジアシルグリセロールを含む食品に関するWG	1				1		
食品による窒息事故に関するWG	1				1		
放射性物質の食品健康影響に関するWG	2				2		
アレルギーを含む食品に関するWG							1
栄養成分添加物WG	2				2		
香料WG	7				7		
有機フッ素化合物(PFAS)WG							1
その他(指定成分、アルミニウム等)	2				2		1
合計	3516	14	229	9	3278	29	31

- (注) 1 リスク管理機関から、評価要請後に取り下げ申請があった場合には、その分を要請件数から減じている。  
 2 評価の過程で新たに審議する必要がある案件が生じた場合には、評価終了時にその案件数を要請件数に加算している。  
 3 「審議中」欄には、審議継続の案件のほか、今後検討を開始するものを含む。  
 4 「意見募集中」欄には、意見情報の募集を締め切った後に検討中のものも含む。  
 5 自ら評価案件については、「評価終了」の欄では、複数省庁に答申したもの、答申が複数案件となったもの等について、その数を記入しているものもある。  
 6 「飼料中の残留農薬基準」欄については、ポジティブリスト制度の導入に際して、飼料中の残留基準が設定された農薬についての食品安全基本法第24条第2項に基づく意見聴取案件数である。  
 7 「薬剤耐性菌」欄には、肥飼料・微生物合同調査会(H18.3.6～H27.8.24)で審議したものも含む。

# 委員会の意見の聴取に関する案件の審議状況

(2024年9月30日現在)

参考2

## I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2003/12/8	農	薬剤耐性菌 飼料添加物として指定された抗菌性物質、動物用医薬品のうち、飼料添加物として指定されている抗菌性物質と同一又は同系統で薬剤耐性の交差が認められる抗菌性物質により選択される薬剤耐性菌※（水生動物に使用するスルホンアミド系合成抗菌剤、テトラサイクリン系抗生物質及びマクロライド系抗生物質。）	3
2004/10/29	農	薬剤耐性菌 チアンフェニコールを有効成分とする牛及び豚の注射剤（ネオマイゾン注射液及びバシット注射液）、アンピシリンナトリウムを有効成分とする牛の注射剤（注射用ピクシリン）	2
2005/2/14	厚	農薬 ジコホールー	1
2005/8/5	農	肥料・飼料等 スルファメトキサゾール及びトリメトプリムを有効成分とする豚の飲水添加剤（動物用シノラル液） 【再審査】 ■	1
2005/8/5	農	薬剤耐性菌 ホスホマイシンナトリウムを有効成分とする牛の注射剤（動物用ホスミンS（静注用）） 【再審査】 ■	1
2006/7/18	厚	農薬 ジコホール☆	1
2006/12/19	厚	農薬 フリラゾール☆	1
2007/1/12	厚	農薬 イマゼタピルアンモニウム塩☆、ピノキサデン☆	2
2007/2/6	厚	農薬 スピロキサミン☆	1
2007/2/6	厚	動物用医薬品 アレスリン☆、クロルマジノン☆	2
2007/3/6	厚	農薬 トリチコナゾール☆	1
2007/6/5	厚	農薬 メソスルフロメチル☆、スルフェントラゾン☆	2
2007/10/2	厚	農薬 ジクロメジン（一部☆）	2
2007/12/18	厚	農薬 クロピラリド☆、イソキサジフェンエチル☆	2
2008/3/11	厚	農薬 酸化プロピレン☆、プロディファコウム☆	2
2008/3/25	厚	農薬 イプロバリカルブ☆、スルホスルフロメチル☆、ピリデート☆、フッ化スルフルル☆	4
2008/7/8	厚	農薬 クロキントセットメキシル☆、クロジナホッププロパルギル☆	2
2008/7/8	厚	器具・容器包装 ビスフェノールAがヒトの健康に与える影響について※	1
2009/2/3	厚	農薬及び動物用医薬品 ホキシム☆	2
2009/2/9	厚	農薬 エチオン☆、オキシデメトンメチル☆、ジクロラン☆、ジノカップ☆、フェンプロピモルフ☆、ベナラキシル☆、ホレート☆	7
2009/3/24	厚	農薬 パラチオンメチル☆	1
2009/3/24	厚	農薬及び動物用医薬品 ジクロルボス及びナレド☆	2
2010/2/16	厚	対象外物質 アスタキサンチン☆、β-アポ-8'-カロチン酸エチルエステル☆、β-カロテン☆、酒石酸☆、トウガラシ色素☆、乳酸☆＜農薬用途もあり＞、マリーゴールド色素☆、メナジオン☆、レチノール☆	10
2010/3/1	厚	農薬 フルロキシピル☆	1
2010/5/11	厚	農薬 クロルデン☆	1
2010/8/12	厚	農薬 ハロキシホップ☆	1
2010/9/13	厚	農薬 クロマゾン☆、トリクロピル☆	2
2010/9/27	厚	農薬 酸化フェンブタスズ☆	1
2010/11/12	厚	農薬 イマザリル☆、ジフルフェンゾピル☆、ジメチピン☆、テルブホス☆、トリアスルフロメチル☆、パラチオン☆、ピンクロゾリン☆、モノクロトホス☆	8
2010/11/15	農	農薬 テルブホス（飼料中）☆	1
2010/12/10	厚	農薬及び動物用医薬品 クロルフェンビンホス☆、メトプレン☆	4
2010/12/10	農	農薬 メトプレン（飼料中）☆	1
2011/1/24	厚	農薬 ペンコナゾール☆	1

I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2011/2/10	厚	農薬 エンドスルファン☆、クロリムロンエチル☆、クロルタールジメチル☆	3
2011/3/25	厚	農薬 エタメツルフロンメチル☆、ジスルホトン☆、プロモキシニル☆	3
2011/4/19	厚	添加物 カルミン-	1
2011/4/25	農	農薬 プロモキシニル (飼料中) ☆	1
2011/9/22	厚	農薬 EPTC☆、アミノピラリド☆、イオドスルフロンメチル☆、クロルスルフロン☆、シクロキシジム☆、ジフェンゾコート☆、テクナゼン☆、ニコスルフロン☆、マレイン酸ヒドラジド☆、メトスルフロンメチル☆	10
2011/9/22	厚	農薬 2,4-DB☆	1
2011/10/11	厚	農薬 ジクロホップメチル☆、トリベヌロンメチル☆、ピクロラム☆、フェノキサプロップエチル☆、ブタフェナシル☆、フルオメツロン☆、アトラジン☆	7
2011/10/11	農	農薬 アトラジン (飼料中) ☆	1
2011/11/18	厚	農薬 トラルコキシジム☆、フェノキシカルブ☆、プロスルフロン☆	3
2011/12/19	厚	プリオン 牛海綿状脳症 (BSE) 対策の見直し (オランダ) ②&※	1
2012/1/23	厚	農薬及び動物用医薬品 シハロトリン☆	2
2012/1/23	農	農薬 エチオン (飼料中) ☆、ホレート (飼料中) ☆、シハロトリン (飼料中) ☆、ジクロロボス及びナレド (飼料中) ☆	4
2012/3/26	厚	農薬 リムスルフロン☆	1
2012/5/21	厚	農薬 4-クロルフェノキシ酢酸☆、トリデモルフ☆、フラムプロップメチル☆	3
2012/7/18	厚	農薬 テフルトリン☆	1
2012/8/21	厚	農薬 フサライド☆、フルスルファミド☆	2
2012/9/18	厚	農薬 メコプロップ☆	1
2013/1/22	農	農薬 クロルピリホスメチル (飼料中) ☆、クロルフェンビンホス (飼料中) ☆、シマジン (飼料中) ☆、パラチオン (飼料中) ☆	4
2013/1/30	厚	農薬 クロルピリホスメチル☆、シマジン☆	2
2013/3/12	厚	農薬 アイオキシニル☆、エテホン☆、オキサミル☆、カルフェントラゾンエチル☆、クロリダゾン☆、ターバシル☆、ピリミホスメチル☆、フルシトリネート☆、ホルクロルフェニユロン☆、メタミトロン☆、メチダチオン☆、レナシル☆	12
2013/3/13	農	農薬 ピリミホスメチル (飼料中) ☆	1
2013/4/2	厚	プリオン ポーランドから輸入される牛肉及び牛の内臓について※	1
2013/6/10	農	農薬 ーBHC (飼料中) ☆、ジメトエート (飼料中) ☆、メチダチオン (飼料中) ☆	3
2013/6/12	厚	農薬 アラニカルブ☆、イマザキン☆、ジウロン☆、シプロコナゾール☆、ジメトエート☆、フルキンコナゾール☆	6
2013/8/20	厚	農薬 DBEDC■〈一部〉☆、ノニルフェノールスルホン酸銅■〈一部〉☆、イマザモックスアンモニウム塩☆、ヒメキサゾール☆、メトリブジン☆、リニユロン☆	8
2013/8/20	厚	肥料・飼料等及び農薬 ジヒドロストレプトマイシン及びストレプトマイシン☆	2
2014/9/9	厚	農薬 ピラゾリネート☆	1
2015/5/14	厚	プリオン スイス及びリヒテンシュタインから輸入される牛肉及び牛の内臓※	2
2015/9/30	厚	プリオン イタリアから輸入される牛肉及び牛の内臓※	1
2015/12/18	厚	プリオン 牛海綿状脳症 (BSE) 国内対策の見直し&※	1
2017/4/19	厚	農薬 ピレトリン☆	1
2017/8/3	厚	プリオン 英国から輸入される牛の肉及び内臓※	1
2017/11/30	厚	遺伝子組換え食品等 ミラクリン発現トマトTU-IP105B-1 (食品) ■	1
2017/12/20	農	遺伝子組換え食品等 ミラクリン発現トマトTU-IP105B-1 (飼料) ■	1
2018/7/4	農	薬剤耐性菌 バルネムリン塩酸塩を有効成分とする豚の飼料添加剤 (エコノアプレミックス1%及びエコノアプレミックス10%) ※再審査■	1

I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2019/2/27	農	薬剤耐性菌 アモキシシリン水和物を有効成分とする牛及び豚の注射剤（アモスタックLA注）※再審査 ■	1
2019/10/24	厚	遺伝子組換え食品等 チョウ目害虫抵抗性サトウキビ CTC175-A■	1
2020/2/13	厚	肥料・飼料等 ジニトルミド☆	1
2021/5/14	農	遺伝子組換え食品等 DHA産生及び除草剤グルホシネート耐性キャノーラ（NS-B50027-4）（飼料）■	1
2021/5/17	厚	遺伝子組換え食品等 DHA産生及び除草剤グルホシネート耐性キャノーラ（NS-B50027-4）（食品）■	1
2022/3/15	農	遺伝子組換え食品等 コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ （DP915635）（飼料）■	1
2022/4/21	厚	農薬及び動物用医薬品 シベルメトリン■	1
2022/8/23	厚	添加物 亜硫酸ナトリウム■、次亜硫酸ナトリウム■、二酸化硫黄■、ピロ亜硫酸カリウム■、ピロ亜硫酸ナトリウム■	5
2022/9/27	厚	遺伝子組換え食品等 JPAo010株を利用して生産されたポリフェノールオキシダーゼ■	1
2022/12/1	厚	添加物 亜塩素酸水■	1
2022/12/14	厚	農薬 チオジカルブ及びメソミル☆	1
2022/12/14	厚	農薬及び動物用医薬品 イミダクロプリド■、クロチアニジン■、ピペロニルブトキシド☆	6
2022/12/14	厚	動物用医薬品 プラレトリン■	1
2022/12/14	農	農薬 アセタミプリド※、イミダクロプリド※、クロチアニジン※、ジノテフラン※、チアメトキサム※	5
2022/12/14	農	動物用医薬品 クロチアニジンとd-d-T80-プラレトリンを有効成分とする畜舎噴霧剤（ヌーベルショット、トリプルアクセル）■	1
2023/1/10	厚	遺伝子組換え食品等 <i>Trichoderma reesei</i> RF6197株を使用して生産されたペクチナーゼ■、 <i>Trichoderma reesei</i> RF6201株を使用して生産されたペクチナーゼ■	2
2023/1/25	農	農薬 グリホサート※	1
2023/3/22	農	農薬 フサライド※	1
2023/6/28	厚	プリオン ベルギーから輸入される牛、めん羊及び山羊の肉及び内臓※	1
2023/8/31	厚	農薬 ジアフェンチウロン〈一部☆〉	1
2023/10/3	厚	遺伝子組換え食品等 コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON95275系統■	1
2023/10/3	農	遺伝子組換え食品等 コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMON95275系統■	1
2023/10/25	農	農薬 ペントキサゾン※	1
2023/11/21	厚	農薬 カルベンダジム、チオファネート、チオファネートメチル及びベノミル■〈一部☆〉、フルペンチオフェノックス■	2
2023/11/21	農	農薬 カルベンダジム、チオファネート、チオファネートメチル及びベノミル■〈一部☆〉、ピペロニルブトキシド☆	2
2023/12/5	農	遺伝子組換え食品等 ML18456株を利用して生産したカンタキサンチン■	1
2024/2/7	農	農薬 キノクラミン※、フィプロニル※、プレチラクロール※、プロパモカルブ塩酸塩※	4
2024/2/7	厚	遺伝子組換え食品等 <i>Saccharomyces cerevisiae</i> NS470 (CBS 615.94) 株を利用して産生されたα-ガラクトシダーゼ■	1
2024/2/21	厚	農薬 ペンチオピラド■	1
2024/2/27	農	遺伝子組換え食品等 <i>Trichoderma reesei</i> RF8694株を利用して生産されたフィターゼ■	1
2024/2/28	厚	かび毒・自然毒 食品中のオクラトキシンAの規格基準の設定についてー	1
2024/6/12	消	農薬 イソシクロセラム■、グルホシネート■、シクロピラニル■	3
2024/7/2	消	遺伝子組換え食品等 JPTR004株を利用して生産されたセルラーゼ■	1
2024/7/24	農	農薬 イソプロチオラン※、チアジニル※、ベンゾビスクロン※	3
2024/7/31	農	肥料・飼料等 遺伝子組換え技術によって得られた <i>Bacillus licheniformis</i> を利用して生産されたアミラーゼ■	1
2024/8/13	消	遺伝子組換え食品等 <i>Bacillus subtilis</i> NT106 (pHYT2PsBG) 株を利用して生産されたβ-グルコシダーゼ■	1

I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2024/9/10	消	遺伝子組換え食品等 (DP51291) (食品) ■	1
2024/9/10	農	遺伝子組換え食品等 (DP51291) (飼料) ■	1

229

(注)

一：食品安全基本法第24条第1項案件（企業申請を含まない。）

☆：ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第24条第2項に基づく意見聴取案件

※：食品安全基本法第24条第3項に基づく意見聴取案件

■：食品安全基本法第24条第1項に基づく意見聴取案件かつ企業申請案件（平成22年1月1日以降委員会において説明したもののみ）

◎：食品安全基本法第23条第1項第2号による自ら評価案件

## II 専門調査会における審議結果（案）について意見募集を行っているもの

募集期間	対象となる審議結果（案）	
2024/6/5～2024/7/4	農薬 ヨウ化メチル■	1
2024/7/24～2024/8/28	動物用医薬品 ジブチルサクシネート☆、ノルジェストメット☆	2
2024/7/31～2024/9/4	農薬 ジンプロピリダズ■	1
2024/8/28～2024/9/26	遺伝子組換え食品等 Streptomyces mobaraensis TTG-1株を利用して生産されたトランスグルタミナーゼ■	1
2024/9/4～2024/10/3	遺伝子組換え食品等 コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ（DP915635）（食品）■	1
2024/9/4～2024/10/3	農薬 プロスルホカルブ※	1
2024/9/4～2024/10/3	肥料・飼料等 遺伝子組換え技術によって得られたTrichoderma reeseiを利用して生産されたフィターゼ■	1
2024/9/11～2024/10/10	農薬 フェリムゾン※	1

9

（注）

－：食品安全基本法第24条第1項案件（企業申請を含まない。）

☆：ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第24条第2項に基づく意見聴取案件

※：食品安全基本法第24条第3項に基づく意見聴取案件

■：食品安全基本法第24条第1項に基づく意見聴取案件かつ企業申請案件（平成22年1月1日以降委員会において説明したもののみ）

◎：食品安全基本法第23条第1項第2号による自ら評価案件

Ⅲ 食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象	
2024/4/9	消	器具・容器包装 食品衛生法第18条第1項の規定に基づき、食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）に定める器具及び容器包装の規格を改正することについて（食品用器具・容器包装の材質別規格、用途別規格等の改正について）－	1
2024/4/11	消	遺伝子組換え食品等 LEU-No. 4株を利用して生産されたL-ロイシン■	1
2024/4/24	消	肥料・飼料等 スルファメトキサゾール■	1
2024/4/24	消	肥料・飼料等 スルファメトキサゾール☆、スルフィソゾール☆、スルファジメトキシ☆、スルファモノメトキシ☆、スルファジミジン☆、スルファクロルピリダジン☆、スルファジアジン☆、スルファドキシ☆、スルファモイルダプソン☆、スルファキノキサリン☆	10
2024/5/15	消	肥料・飼料等 メチオニンを有効成分とする2-デアミノ-2-ヒドロキシメチオニンイソプロピルエステルを飼料添加物として使用した家畜に由来する食品の安全性※	1
2024/5/15	農	肥料・飼料等 2-デアミノ-2-ヒドロキシメチオニンイソプロピルエステル■	1
2024/5/22	消	肥料・飼料等 アナカルド酸■	1
2024/5/22	農	プリオン 牛肉骨粉等の鶏・豚等飼料への利用－	1
2024/6/11	農	農薬 エスプロカルブ※	1
2024/6/11	消	農薬 エトフェンプロックス■	1
2024/6/25	厚、農、環、消	PFAS 有機フッ素化合物（PFAS）◎	1
2024/6/26	農	肥料・飼料等 カシューナッツ殻液■	1
2024/6/27	農	遺伝子組換え食品等 JPBL011株を利用して生産されたα-アミラーゼ■	1
2024/7/23	厚	遺伝子組換え食品等 JPBL015株を利用して生産されたトランスグルタミナーゼ■	1
2024/7/31	農	農薬 フェンメディファム※	1
2024/7/31	厚	農薬 マンデストロビン■	1
2024/8/7	厚	遺伝子組換え食品等 PRO-No. 1株を利用して生産されたL-プロリン■	1
2024/8/7	農	動物用医薬品 ワクチン添加剤（二酸化ケイ素、ゲンタマイシン硫酸塩）※	2
2024/9/10	厚	遺伝子組換え食品等 チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ（DAS1131）■	1
2024/9/10	農	遺伝子組換え食品等 チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ（DAS1131）■	1

30

（注）

－：食品安全基本法第24条第1項案件（企業申請を含まない。）

☆：ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第24条第2項に基づく意見聴取案件

※：食品安全基本法第24条第3項に基づく意見聴取案件

■：食品安全基本法第24条第1項に基づく意見聴取案件かつ企業申請案件（平成22年1月1日以降委員会において説明したもののみ）

◎：食品安全基本法第23条第1項第2号による自ら評価案件

#### IV その他

通知日	通知先	件名
2024/4/9	消・農	食品健康影響評価におけるベンチマークドーズ法の活用に関する指針（改正）
2024/6/26	消・農	遺伝子組換え食品（種子植物）に関する食品健康影響評価指針（改正） 遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物に関する食品健康影響評価指針（改正）
2024/6/26	農	遺伝子組換え飼料及び飼料添加物の安全性評価の考え方（改正）